



看護の日記念イベント ふれあい健康祭
特別講演会 おうちにかえろう
～在宅医療という選択肢～

日時: 令和7年5月18日(日)
11:00～11:50

場所: 宇和島徳洲会病院
1階リハビリ室

医療法人ゆうの森 理事長
たんぽぽクリニック
講師 永井康徳先生

愛媛県のへき地診療所勤務の後、2000年に愛媛県松山市で四国で初めての在宅医療専門のたんぽぽクリニックを開業した。「理念」と「システム」と「人材」のすべてを高いレベルで維持して在宅医療の質を高めることをめざし、現在は常勤医10人職員100人の多職種チームで在宅医療を主体に、有床診療所、外来の運営も行っている。2010年には市町村合併の余波で廃止となった人口約1200人の町の国保へき地診療所を民営化し、開設4ヶ月で黒字化を達成した。そのへき地医療への取り組みは2016年に第1回日本サービス大賞地方創生大臣賞を受賞した。

書籍

ねこマンガ 在宅医たんぽぽ先生物語
さいごはおうちで

病院ではなく、住み慣れた自宅で安心してさいごを迎えるという選択肢があります。

ねこマンガ 在宅医たんぽぽ先生物語
おうちに帰ろう

全10話の命の物語

本人も家族も、限りある生命に向き合って、楽なように、やりたいように、後悔しないように、人生の最後のために知っておきたいことを、やさしく紹介しています。

たんぽぽ先生のおうち看取り
在宅医が伝える、よりよく生きるための
メッセージ

家族ができること、医療ができること、旅立つ人がしたいことこれから1分1秒でも長く生きたいか、あるいは楽に過ごすことを優先したいか。

この問いへの答えは、死に向き合うことから始まります。死に向き合うことは、その人の、そして自分自身の人生ときちんと向き合うことです。本書には、看取りに悩む人々、そして社会への答えが記されています。

この他にも書籍は、多数ございます。